

2020年6月1日

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン「糸満漁港ふれあい公園」

糸満市観光協会・ドリームブリッジ共同企業体

○スタッフ（バイト含む）向けの対策

1. 基本チェックリスト

- スタッフは出勤前に体温測定などの体調確認を行う。
- スタッフの手指消毒の徹底
- スタッフのマスク着用
- 出入口及び施設の手指消毒設備の設置

2. 基本的な感染拡大予防策

(1) 感染防止のための出勤方法

① 発熱等の症状があるスタッフについて

- ・すぐに帰宅させ、自宅療養で様子を見て症状を上司に報告する。

② その他

- ・職場内に体温計を常備して、必要に応じて計測する。

(2) 会議における対人距離の確保

① 接触感染対策

- ・会議は、席を極力2m以上離し最小限度の人数で行う。
- ・会議時間をできる限り短縮する。

② 飛沫感染対策

- ・会議では、極力マスク着用する。

(3) 施設の換気対策

- ・出勤してから30分程度開放し、午後に1時間程度、喚起のために窓やドアを開ける。

(4) 施設・設備・物品等の消毒対策

- ・複数のスタッフが触れる場所は、適宜消毒を行う。
- ・スタッフに1日数回の手指消毒を奨励する。

(5) その他基本的な感染拡大予防対策

- ・マスク、うがい、手洗いを奨励する。
- ・他人と共有する物品や手が頻回に触れる機会を減らす工夫をする。
- ・ユニフォームや衣服は、こまめに洗濯する。
- ・接客カウンターに飛沫及び感染防止幕を設置する。

○お客様向けの対策

基本的な感染拡大予防策

受付時において、お客様に感染防止対策を周知・啓発し、対策の実行への理解と協力を依頼する。

- ・できるだけマスク着用の協力依頼
- ・3密を極力避ける。
- ・大皿での飲食の提供や紙皿、割りばし等の使いまわしの禁止
- ・体調不良者を参加させない。
- ・BBQを調理する人や取り分ける人や道具をできるだけ限定する。
- ・ほかのお客様と密接になることを避ける。
- ・大声を出したり、不要な場所移動をしない。

○BBQ席配置の対策

3密対策を取り、感染防止に努める。

- ・簡易テントには、1組配置（10人前後）
- ・中型東屋には、1組配置（16人前後）
- ・大型東屋には、2m以上の間隔を空けて配置（22組程度）

○その他

新型コロナウイルスの最新の知見、お客様からのご要望等を踏まえて、本ガイドラインは随時見直しすることとする。